



米本 隆記 議員

ホームページに載せては？

町長 件数が多く無理である



ホームページに載せたい

【米本】町民から「各種補助金や助成金の使い道が不明な物があるのではないか」という声を聞いた。

町民の不信感をなくすために、今後は事業内容の詳細を記した要望書を出してもらい、それを検討して、補助金・助成金の交付金額を決定し、その内容を町のホームページに載せてはどうか。

【町長】交付要綱などにもとづき、申請され

た事業内容を審査し、適切と判断したものに交付している。その目的によっては単年度で終わるものや継続的に交付が必要なものなど、同一ではない。

交付する事業は198にもなり件数は事業に応募する数によって莫大となって、事務的に困難である。また、個人情報保護に関することもあってできない。

集金担当課の新設は？

町長 現行のままで行う

【米本】未収金は担当課が集金しているが、いまだに税金や使用料などに約5億7000万円の未収金がある。

議会上継や町報・議会だよりの記載によって町民も知っていて、納税などの公平性が危惧される。この未収金を減らすために、集金業務を担当する課を新設してはどうか。

【町長】大半は町税と住宅新築資金等貸付金の未収金である。来年の機構改革では、住宅新築資金等貸付金を滞納対策室での回収を考えている。そのほかの未収金は

水道料金や町営住宅使用料などがあるが、水道課の給水停止のように担当課の業務と関係のある部分もあるので現行のままで行う。

【米本】徴収率の目標は。
【町長】当然だが、未収金は全額徴収をめざす。



住宅新築資金の徴収は滞納対策室で